

子ども家庭総合支援 拠点と子育て世代包 括支援センターの 理解と連携

子どもを虐待 から守るために ～妊娠期からの寄り添う支援～

開催日	10月3日(月)	10月4日(火)
開催場所	アピオあおもり 大研修室2	アピオあおもり 大研修室1
講師	公益社団法人 母子保健推進会議 佐藤 拓代さん	
対象	青森県内の市町村職員等	地域子育て支援拠点関係者・子育て支援者等
参加者数	26名	19名
講座内容	2つの機関の連携による妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実や、それぞれの地域での一体的な支援等についてのお話。	子ども虐待防止の観点から、「早期発見・早期支援」の重要性と、親支援・対応策についてのお話。
感想	「関係性の構築について支援の見える化、共有のよいところなど、改めて母子保健法と児童福祉法について学べてよかった」「こども家庭支援センターの事を知りたくてきました。まだ分からないことばかりですが、少し糸口をつかんだ気がします」	「妊娠期からの寄り添う支援について、虐待防止の大切さが良くわかりました」「指導しなくては、という気持ちが大きかった気がします。【関係性＞指導】を大切にしていきたいと思いました」

講師 佐藤 拓代さん



会場のようす 10/3↓



10/4 グループ討議↓

